

平成23年9月11日



目次	(ページ)
1. 田村大三先生の思い出	松木貞治 (1)
2. 小学生のとき田村先生の指笛を聴きました。	竹内真弓 (2)
3. 新宿ゴーゴー広場のチャリティーショーに参加	松谷 茂 (3)
4. 大事なお知らせ！etc	事務局だより (4)



1. 田村大三先生の思い出

平成23年8月
墨田区在住 松木貞治

田村大三先生とは昭和19年1月に私等の部隊がフィリピンに行くときに、部隊は違いますが同じ船で一緒だったと思います。

九州を出てから1ヶ月して台湾の高雄に着き上陸しました。部隊は各地の小学校に分宿し次の命令待ちとなり毎日何にもすることがなく日々むなしい日を送っておりました。

その頃ですが演芸会がありその出演者の中に田村先生がおられ、指笛を吹かれました。昔の歌、童謡と演奏され、その時初めて聴いた指笛の音色は、天にも届くような心に沁みる澄んだ音色で強烈な印象が今でも鮮明に思い出されます。最後の「故郷」のときには皆で合唱しました。私等の隊は招集兵で年配者も多く子どもの二、三人という人も居り、遠く離れた台湾で歌う「故郷」には特別の想いがあったようです。

ただ田村先生とはその後も面識もお話をする機会はありませんでした。

その後の部隊ですが、フィリピンに行く船もなくなり全員が台湾各地の軍に配属されました。

その後帰還し戦後を生きてきた訳ですが、TV時代となり何度かブラウン管を通して拝聴しました。その度に、あの当時のこと（澄んだ音色・皆で合唱したこと）が思い出されました。ただ田村先生にお会いする機会はありませんでした。

平成15年になって墨田区の催し物ですばらしい指笛音楽を聞き、その上演奏された松谷さんが田村先生の門下生だとお聞きし本当に驚きました。台湾の思い出が一層強くなり、お伺いしましたら田村先生はお元気にご活躍されているとのことでした。

平成23年の今年5月再び墨田区の催し物で松谷さんにお会いした際、田村先生が昨年お亡くなりになったとお聞きし、大変残念に思いました。

関係者の皆様もご健康にはくれぐれもお気を付けになり田村先生の残されたすばらしい指笛音楽にお励みいただきたいと思います。

2. 小学生のとき田村先生の指笛を聴きました。

平成 23 年 8 月
練馬区在住 竹内真弓

10年以上も前の話になりましたが、松谷さんと同じ勤務先となり、親睦会の折など、めっきり少なくなった日本酒党同士で盛り上がったりしました。だいぶ経ったそんなある席で松谷さんは指笛音楽が趣味だと聞きました。

指笛？ それってもしやあれのことかしら？ 私が小学4、5年生のとき、学校の体育館で初めて聴いたあの音色。田村大三とかいう体の大きな男の人が体育館のステージに立ち、足を開いて両手を口に当てるや、たちまち鋭い音色が体育館中に響き渡り、私は仰天してしまいました。何の曲だったかは覚えていませんが、小学生でも知っている文部省唱歌だったと思います。

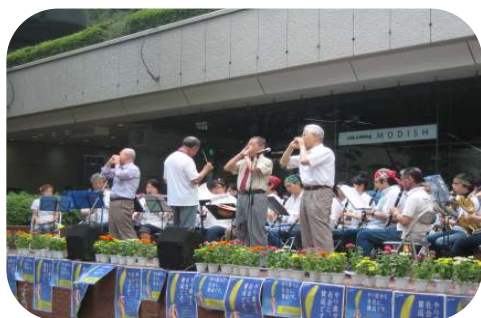
田村大三先生が奏でたメロデーは、低音はしっかり安定し、高音は体育館の高い天井を突き抜くばかりの音量で、生まれて初めて指笛を聴いた私には大変強烈な印象でした。昭和30年代の秋田市立築山小学校の体験です。指笛と接したのは私の人生でこのときだけでしたが、不思議に田村大三というお名前も記憶に残っていました。

その上、田村大三先生が秋田出身と伺い東京から遙か離れた東北秋田の小学校までわざわざおいでになり演奏された理由にも合点がいきました。松谷さんに出会わなかったら、そして日本酒党でなかったら小学校での指笛体験を思い

起こすこともなかったでしょう。今では毎年練馬文化センターに足を運んで、年1回の指笛音楽鑑賞を楽しませていただいています。それもこれもご縁ですねとしみじみ思います。

3. 第37回新宿西口ゴーゴー広場のチャリティーショーへの参加

松 谷 茂



熟年男3人衆？



こんなオアシスで聴く人も



超高層ビルに千の指笛風が

7月3日、指笛楽友会として恒例となっている東京善意銀行友の会主催の新宿西口三井ビルのゴーゴー広場でのチャリティーショーに参加しました。

今年は3月の東日本大震災へのチャリティーも同時に行われました。

このチャリティー演奏会は、今年で第37回目を迎えたが、このステージを無償で使わせてもらうことになったのは当時東京善意銀行友の会の会長であった田村大三先生が直接三井不動産の社長江戸英雄氏にお願いしたところ「そういう趣旨の催し物であるならば55(ゴーゴー)広場を無償で使ってください。」とのお言葉をいただいたことが始まりだったことは知る人ぞ知るところです(通信34号に詳細掲載)。

今年も指笛楽友会の演奏に先立ち、田村大三先生のこのご功績及び昨年先生がお亡くなりになったことが上記東京善意銀行友の会現会長の磯野輝雄氏から紹介されました。

今年も恒例により東京リサーチ合奏団との共演でしたが当会関係の出演者と演奏内容は次のとおりでした。

まず中村倫二さんが「一晩中踊り明かそう」を指笛で合奏、次に静海先生と中村さんが「エーデルワイス」を指笛と歌唱で共演され、最後に斎藤秀元、中村倫二、松谷茂の3人でクワイ河マーチを共演しました。

今年も猛暑のせいか、会場の入りは今1つでしたが、熟年3人男で50人編成の上

記合奏団と懸命に渡り合い(?)ました。舞台の前方の日陰で聴いている方々や、高架の通路上の人達からも盛んな拍手をいただきました。

会場は写真のような日本一の超高層ビル街のまっただ中にあります。そんなビル街を今年も指笛音楽が千の風になって吹き渡っている感じでした。

我々指笛楽友会にとっても都心のこんな大きな舞台でしかも50人編成の吹奏楽団の生演奏との共演という機会は滅多にないものと思われま

す。大三先生の30年以上も前からのご尽力のお陰であることに感謝し、今後も参加を続けていきたいと思います。合同演奏曲はこここのところ毎年「クワイ河マーチ(別名 ボギー大佐)」です。経験の浅い方でも心配なく参加できます。毎年7月第1週の日曜日に開かれる場合が多いようです。本通信でも適宜お伝えしますのでご注視ください。



4. 事務局だより !!

1) 今後の当面の予定

- ① 10月22日(土) 発表会の反省会及び25の会
12:00~15:00まで(4,000円程度を予定)
練馬区立勤労福祉会館内 「味三昧」03-5933-3888
なお、練習希望者は、10:00~11:30まで同館2階音楽室で練習可

☆☆

参加申し込み受付

10月15日(土)までに

齋藤秀元
中村倫二
松谷 茂

- ② 11月23日(祝) 練習会及び25の会、役員会
13:00~17:00 時間日程は当日適宜に決めます。
練馬区立勤労福祉会館 2階 音楽室

2) 指笛音楽77周年記念研究発表会関係速報

- ① 9月10日(土)の参加者は(門下生分)は下記の方々でした。
発表会の詳細は後号の通信で。

青山久美子 有賀 猛 有吉潤子 有吉憲行 片井久雄 片山俊一
片山陽一 河津菊枝 神田竹良 倉木成伊知 栗田勲夫 小林信也
齋藤秀元 杉田隆則 武井洋子 竹中速雄 中澤 忍 中澤宏則
中村倫二 藤好清晴 藤好真也 松谷 茂 水沼武彦 村山壮人
(50音順) 24名

② 発表会の会場での東日本大震災義援金募集の報告

東日本大震災から6ヶ月が経ちましたが、依然として被災者の方々は
苦しい生活を強いられています。指笛楽友会としても少しでもお役に立
ちたいと思い、救援募金箱を発表会会場に設けさせていただきました。
皆様のご協力により、金35,810円が集まりました。
練馬区社会福祉協議会を通して現地に送ることにいたします。
ご支援誠にありがとうございました。(齋藤(秀) 記)



編集後記 (松谷 茂)

今年は3月から大震災、原発問題、計画停電など未曾有の問題に直面しまし
た。加えて発表会が9月10日と昨年より2ヶ月早かったこともあり会員の皆
様も何かと心落ち着かない数ヶ月だったかと思えます。そんなわけで今号の寄
稿は会員以外の方からのもののみとなりました。

この機会に大三先生や指笛音楽に関する埋もれた、しかし、まだまだ残っ
ていることどもを探ってみませんか。

次号は有吉さんです。原稿・情報がありましたらどうぞ・・・。